

## LED-0408

4ChLED 簡易コントローラー  
インストール&ユーザズガイド

## 目次

1. 本製品の特長 .....	2
2. 安全に関する注意事項 .....	3
3. 製品のオーバービュー .....	4
3.1 フロントビュー .....	4
3.2 リアビュー .....	5
4. 操作方法 .....	5
4.1 カラープリセットを記録する .....	6
4.2 記録したカラープリセットを消去する .....	7
4.3 チェイスをプログラムする .....	7
4.4 チェイスのステップを挿入する .....	8
4.5 チェイスのステップを消去する .....	8
4.6 チェイスデータを削除する .....	9
4.7 工場出荷時初期化 .....	9
4.8 マニュアルモード .....	10
4.9 カラープリセットを再生する .....	10
4.10 チェイスを再生する .....	10
4.11 オーバーコントロール .....	12
4.12 ストロボ機能 .....	12
4.13 ブラックアウトモード .....	12
4.14 別売フットコントローラーCA-8Fを使った操作 .....	13

## 1. 本製品の特長

1. カラーLEDの制御に適した簡易・小型のDMXコンソールです。
2. 4Ch制御のLED機器に適しています。
3. 最大8グループ、32台のLEDを制御することができます。
4. 8つのグループはそれぞれ独立のボタンで呼び出すことができます。
5. 操作状況が一目で判るLEDディスプレイを装備しています。
6. 4つのバンクにそれぞれ8カラープリセット、合計32個のカラープリセットを用意しています。
7. 最大32シーンから構成されるチェイスを最大8個プログラムすることが可能です。
8. マニュアル、オート、音楽同調の3つの動作モードを用意しています。
9. ショーの構成に応じてブラックアウト(暗転)および可変スピードストロボ機能を用意しました。
10. オプションのCA-8Fフットコントローラーを使用することにより、手を使わずに簡単な操作が可能です。

### 留意点:

この製品を効果的にお使いいただくためには、デジタル照明プロトコルDMX512に関する知識が必要です。

### 【製品の技術的仕様】

電源入力：9～12VDC

DMX出力端子：3ピンXLR(メス)

オーディオ入力：内蔵マイクロフォンによるビート検出

寸法および重量：280×170×66mm 約1.8Kg

## 2. 安全に関する注意事項

使用する前に必ずこのマニュアルを参照し、その記述に従った正しい取り付けと運用方法を守りください。

本書に記載のない誤った運用による故障は弊社の無償保証規定外となります。

- 後で参照するために、この説明書は常に本体に近い場所に保管しておいてください。もしも本製品を他の人に譲る場合は、必ずこの説明書を付属してください。
- まれに輸送中の事故等で本体が破損している恐れがあります。最初に本体を開梱するときには特に注意し、傷やダメージ等がないか確認してください。
- 本製品は輸入品ですが、日本国内の電源事情(100V 50/60Hz)にあわせて製作されています。他の電圧等で使用しないでください。
- 本製品をディマーなどの調光装置に接続しないでください。故障の原因となります。
- 本製品は屋内使用専用モデルです。また、屋内においても湿度の高い場所等では使用しないでください。
- メンテナンスや各種クリーニングを行う場合は、必ず作業の前に「電源プラグを抜いて」ください。
- 本製品は発熱します。設置場所の付近に燃えやすいもの等がないかどうか、必ず確認してください。
- 本製品の最大許容環境温度は 40℃です。設置前に温度環境を計り、これ以下の温度の場所に設置してください。
- 本体の操作中に動作がおかしいと感じたら、直ちに電源を切り、電源プラグを抜いてから販売店もしくはグラフィカカスタマーサービスにご連絡ください。本体にはユーザー自身でサポートできる部品は一切ありません。ユーザー自身で修理を試みないでください。
- 電源コード等を使用中にいたずらに触ることはおやめください。感電の危険性があります。
- 本体のハウジングに深刻なダメージがある場合は、本体を使用しないでください。

### 【危険】

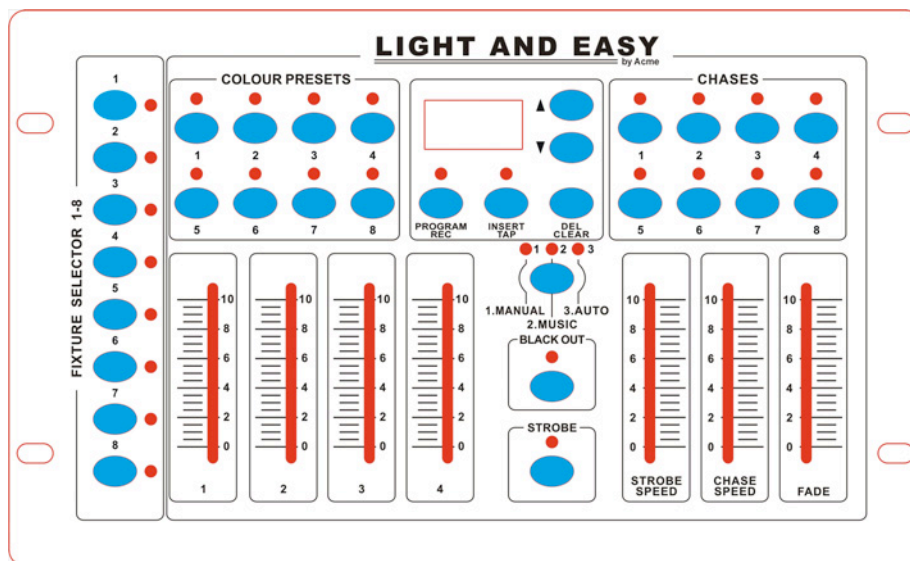
感電や火災等の重大事故を避けるため、本製品を雨や多湿の環境には絶対に設置しないでください。

### 【注意】

- 本製品にはユーザーご自身で行えるサービスパーツは一切含まれていません。ご自身で修理を試みることは絶対におやめいただき、ご購入の販売店もしくはグラフィカプロダクトサービスにご連絡ください。

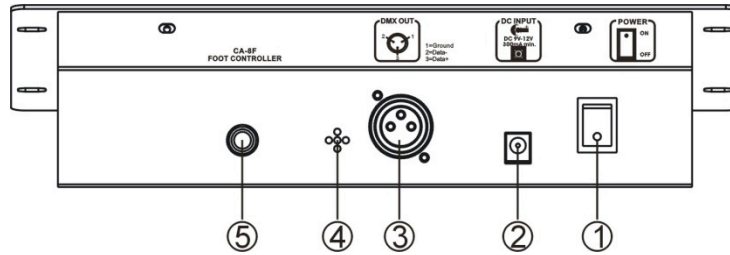
### 3. 製品のオーバービュー

#### 3.1 フロントビュー



FIXTURE SELECTOR 1-8	任意の灯体を選択します。
COLOUR PRESETS 1-8	UP/DOWN ボタンを使って 32 のカラープリセットを呼び出します。
CHASE 1-8	再生や記憶するチェイスを選択します。
PROGRAM/REC	プログラムや記憶をさせるモード(プログラムモード)に入る、もしくはそのモードから退出します。
INSERT/TAP	チェイスにステップを挿入します。 サウンドモード時、複数回ボタンを押すことにより BPM(音楽の速さ)を決定します。
DEL/CLEAR	プリセットカラーやチェイスステップを消去します。また、現状の DMX 出力をクリアします。
UP/DOWN	バンク選択、チェイスの手動再生、サウンド入力の感度、チェイスのランタイムなどの値を変化させます。
MANUAL/MUSIC/AUTO	動作モードを【マニュアル】【音楽同調】【オート】の中から選択します。
BLACK OUT	全ての灯体出力をゼロにします。 また、別売のコントローラーCA-8F に対する優先制御を切り替えるためにも使用します。
FLASH	ストロボ機能を実行します。
FADER 1-4	DMX1-4 チャンネルの出力を変化させます。
STROBE SPEED FADER	ストロボスピードを調節します。(1-20Hz)
CHASE SPEED FADER	チェイススピードを 0.1秒 ~60分の間で調節 します。 .
FADE FADER	フェードタイムを調節します。

### 3.2 リアビュー



① 電源スイッチ	このスイッチを入れると本体が動作します。
② ACアダプタ	付属の AC アダプターを差し込むための端子で
③ DMX 出力端	DMX512 用の出力端子(XLR3 ピン)です。
④ 内蔵マイクサウンドモード選択	時に音楽を感知するためのマ
⑤ CA-8F 用接	別売のフットコントローラーを接続します

### 4. 操作方法

電源を入れます。

このとき、本体にはそれまでの最後の動作データが自動的に本体に記憶されており、その状態が再現されます。 **BLACK OUT** ボタンを押して作業を開始します。(このボタンを押すまでは全ての DMX 出力がオフの状態です。)



以下は本体ディスプレイの各種表示に対する解説です。

1、CP1.1-CP4.8	カラープリセット番号(4バンク、8プリセット)
2、CAS1-CAS8	チェイス番号
3、ST01-ST32	チェイスステップ
4、D000-D255 該当チャンネル	ルの DMX値
5、F01.0-F20.0	ストロボスピード
6、0.1 /08.8 21.30 /60.00	チェイススピード (2 シーン間の滞在時間)  (1) 小数点以下表示が 1桁 の場合：秒数として表示します。  (2) 小数点以下表示が 1桁 の場合：小数点以上 2桁の
7、P000---P100	チェイススピードに対するフェードタイムを%表示
8、M001-M100	内蔵マイクロフォンの感度
9、L001-L200	ループ番号
10、NULL	NULL(データが含まれていません)

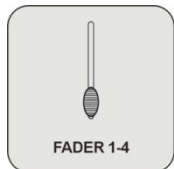


プログラムモードに入るには: PROGRAM/REC 3秒間押し続けます。ボタン上側のLEDがフラッシュし、この状態でプログラムモードになります。

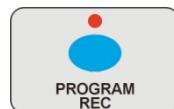
#### 4.1 カラープリセットを記録する



- 1 プログラムモードに入ります。
- 2 FIXTURE SELECTOR 1-8 ボタンを押し、灯体を選択します。



- 3 FADER 1-4 を使って出力カラーを調節します。



- 4 PROGRAM/REC ボタンを押します。



- 5 UP/DOWN ボタンを押し、カラープリセットを記録したいバンクを選択します。(同じバンクに記録する場合はこのまま次項に移ります)



- 6 COLOUR PRESETS 1-8 ボタンの中から記録したいプリセット番号のボタンを押します。全てのLEDが3度早く点滅し、この状態でカラープリセットが行えたことを意味します。

5 さらにカラープリセットを記憶させたいときには、前項 2~6 を繰り返します。

6 全ての作業が完了したら、PROGRAM/REC ボタンを 3 秒間押し続け、プログラムモードから退出します。このとき、

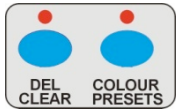
PROGRAM/REC ボタン上のLEDは消灯します。

## 4.2 記録したカラープリセットを消去する

1プログラムモードに入ります。



2 **UP/DOWN** ボタンを押し、1~4 のバンクの中から消去したいカラープリセットが記録されているバンクを選択します。



3 **DEL/CLEAR** ボタンを押したまま、消去したいプリセット番号を **COLOUR PRESETS 1-8**

ボタンの中から選択して押します。全ての LED が 3 度早く点滅し、これで消去が確定します。



4 他のプリセットを消去した場合は、ステップ 2~3 を繰り返し行ってください。

5 作業が完了したら、**PROGRAM/REC** ボタンを 3 秒間押し続けプログラムモードから退出します。ボタン上の LED が消灯します。

## 4.3 チェイスをプログラムする



1プログラムモードに入ります。

2 **CHASE 1-8** の中からプログラムを希望するチェイス番号のボタンを押します。

3 **FIXTURE SELECTOR 1-8** 使用したい灯体の番号を押し、次に



**UP/DOWN** ボタンを使い 1~4 の中からカラープリセットを保存したいバンクを選択し、次にフェ

ーダー 1~4 を使用してカラーを調整するか、プリセットしているカラーを選びます。

カラー設定が完了したら **PROGRAM/REC** ボタンを押します。(このとき全ての LED が 3 回早く点滅し

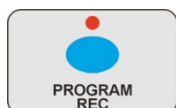


ます)

これで 1 つの「ステップ」の記録が完了したことになります。

(このときディスプレイに“NULL”と表示されるときは、全ての DMX 出力がゼロであることを意味し、実際に保存はされません)

4 「ステップ」を追加したいときは、前項 3~4 を繰り返します。最大 32 ステップが 1 つのチェイスに記録可能です。ディスプレイに“FULL”と表示されたときは、すでに 32 ステップ全てを記録していることになります。



5 チェイスをさらにプログラムしたい場合は前項 2~5 を繰り返し行います。

6 全ての作業が完了したら、**PROGRAM/REC** ボタンを 3 秒間押し続け、プログラムモードから退出しま

す。このとき、**PROGRAM/REC** ボタン上の LED は消灯します。

**注意:** カラープリセットやライティングエフェクトを使用する前に **DEL/CLEAR** ボタンを教えてください。内部の一時メモリーが消去され、予期せぬプログラムを防ぐことができます。

#### 4.4 チェイスのステップを挿入する



1 プログラムモードに入ります。

**CHASE 1-8** ボタンを押して、ステップを挿入したいチェイス番号を選択します。

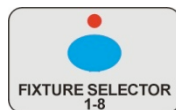


**INSERT/TAP** ボタンを押します。このボタン上側の LED が点灯し、現在記録されているステップの総数



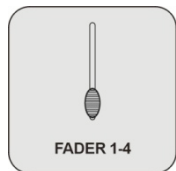
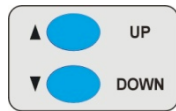
が表示されます。(このときステップが 1 つも記録されていない場合は“ST00”と表示されます)

2 **UP/DOWN** ボタンを使ってステップを挿入したい番号を選択します。

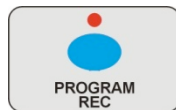


3 **FIXTURE SELECTOR 1-8** ボタンで灯体を選択、**UP/DOWN** ボタンを使ってプリセットをカラーを呼

び出すか **FADER 1-4** で直接調整します。



4 **PROGRAM/REC** ボタンを押します。(このとき全ての LED が 3 回早く点滅します)



これでステップの挿入が完了したことになります。

さらにステップを挿入した場合は前項 3~6 を繰り返し行います。

5 全ての作業が完了したら、**PROGRAM/REC** ボタンを 3 秒間押し続け、プログラムモードから退出します。このとき、

**PROGRAM/REC** ボタン上の LED は消灯します。

#### 4.5 チェイスのステップを消去する

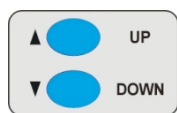


1 プログラムモードに入ります。

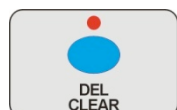
2 **CHASE 1-8** ボタンを使って消去したいステップが含まれているチェイス番号を選択します。



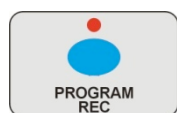
3 **INSERT/TAP** ボタンを押します。ボタン上の LED が点灯し、ディスプレイには現在のステップ番号が表示されます。(このとき “ST00” と表示されたときには、このチェイスにはステップが記録されていないことを意味します)



4 **UP/DOWN** ボタンを使い、削除したいステップを選択します。(たとえば5番目のステップを削除したい場合は、“ST05”と表示させます。

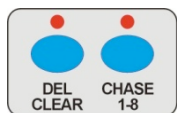


5 **DEL/CLEAR** ボタンを押します。全ての LED が3回フラッシュし、これでステップが消去されたことになります。事例では5番目のステップを削除しましたが、このステップが削除された後はそれまで6番目に位置していたステップが自動的に5番目のステップに繰り上がります。これ以上削除するべきステップが存在しない場合は、ディスプレイに“NULL”と表示されます。

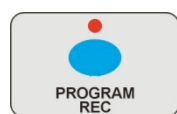


6 さらにステップを削除したい場合は前項の4~6を繰り返し行います。  
7 ステップの削除が完了したら、**PROGRAM/REC** ボタンを3秒間以上押し続けます。**PROGRAM/REC** ボタン上のLEDが消灯し、プログラムモードから退出します。

#### 4.6 チェイスデータを削除する



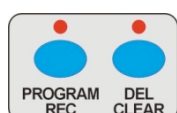
1 プログラムモードに入ります。  
2 **DEL/CLEAR** ボタンを押しながら、削除したいチェイスデータを **CHASE 1-8** の中から選んで押します。  
全ての LED が3度フラッシュし、この状態で削除は完了です。



3 他のチェイスデータを削除したい場合は前項2~3を繰り返します。  
4 **PROGRAM/REC** ボタンを3秒押し続けるとプログラムモードから退出できます。このとき、**PROGRAM/REC** ボタン上側のLEDが消灯します。button will be off.

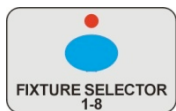
#### 4.7 工場出荷時初期化

**【注意】 工場出荷時初期化を行うとそれまで作成した全てのプログラムデータが消去されます!!**

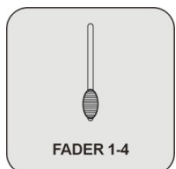


1 本体の電源を切ります。  
2 **PROGRAM/REC** ボタンおよび **DEL/CLEAR** ボタンを同時に押しながら電源を入れ、本体上の全てのLEDが1度フラッシュするのを待ってからボタンから手を離します。これで初期化が完了します

## 4.8 マニュアルモード



- 1 BLACK OUT が OFF であることを確認します。
- 2 FIXTURE SELECTOR 1-8 で任意の灯体を選択します。

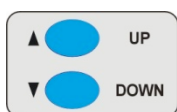


- 3 FADER 1-4 を使って各種値を変更します。

**注意:** FIXTURE SELECTOR ボタンに隣接した LED は点灯時その灯体に関してふえーだーで制御できることを意味します。

DEL/CLEAR ボタンを押すと、それまでのセッティングをキャンセルできます。

## 4.9 カラープリセットを再生する



- 1 BLACK OUT が OFF になっていることを確認します。
- 2 UP/DOWN ボタンを使って再生したカラープリセットが記憶されているバンクを BANK1~4 の中から選択します。



- 3 COLOUR PRESET 1-8 から任意のボタンを押し、カラープリセットを再生します。

## 4.10 チェイスを再生する



チェイスがすでに記憶されていることを確認してください。

CHASE 1-8 ボタンの中から再生したいチェイスボタンを押すと該当のチェイスが直接再生をはじめます。もし

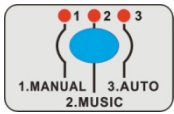
2 つ以上のチェイスを同時に選択した場合、最初のチェイスボタン隣の LED は点灯、その他はゆっくり点滅(1Hz)しているはずですが、このとき、チェイスは 1 つ 1 つ順番に再生します。

なお、チェイスには【マニュアルモード】【サウンド(音楽同調)モード】【オートモード】の 3 つのモードが存在します。ここではそれぞれのモードについて解説します。

## A. マニュアルモード



- 1 **BLACK OUT** ボタン上のLEDが消灯していることを確認します。
- 2 **CHASE 1-8** ボタンの中から再生したいチェイスの番号を押します。ディスプレイには現在再生されているチェイス番号が表示されます。



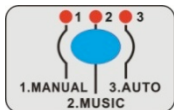
- 3 **MANUAL/MUSIC/AUTO** ボタンを数度押し、マニュアルモードにします。

- 4 **UP/DOWN** ボタンを使ってステップを選択します。UPボタンで前のステップへ、DOWNボタンで次のステップに移行します。

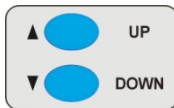
## B. サウンドモード(音楽同調)



- 1 ブラックアウト機能がOFFになっていることを確かめます。
- 2 **CHASE 1-8** ボタンを押してチェイスを選択します。ディスプレイには再生するチェイスの番号が表示されます。



- 3 **MANUAL/MUSIC/AUTO** ボタンを数度押し、2.MUSIC を選択します。これでサウンドモードが機能します。

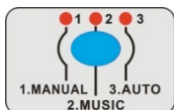


- 4 **UP/DOWN** ボタンで内蔵マイクの感度を調整します。チェイスが音楽のビートに合わせて再生を始めます。

## C. オートモード



- 1 **BLACK OUT** 機能がOFFになっていることを確かめます。  
**CHASE 1-8** ボタンでチェイスを選択します。ディスプレイには再生するチェイスの番号が表示されます。



- 2 **MANUAL/MUSIC/AUTO** ボタンを数度押し、AUTO モードを選択します。



- 3 **CHASE SPEED FADER** を用いてチェイススピードを制御したり、**FADE FADER** を使ってフェードタイム(%で表示)を制御します。または **UP/DOWN** ボタンを使ってチェイスランタイムを調節します。(2 つ以上のチェイスを再生する場合に便利です)

また、**INSERT/TAP** ボタンを使ってもチェイススピードの変更は可能です。**INSERT/TAP** ボタン上のLED印ジェーターが点灯しているときにビートに併せてこのボタンを数度押すと点滅はだんだんと実際の音楽のビートに同調します。

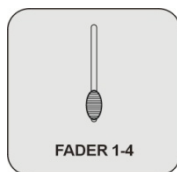
#### 4.11 オーバーコントロール

この機能は「カラープリセット」および「チェイス再生時」においてのみ有効です。



1 **BLACK OUT** ボタン上側のLEDが消灯していることを確認します。

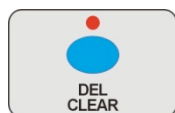
2 カラープリセットもしくはチェイスを直接再生します。



3 **FIXTURE SELECTOR 1-8** ボタンでオーバーコントロールしたい灯体を選択します。

4 **FADER 1-4** でカラーやストロボなどの各種DMX値を変更します。このとき、変更された部分は現

状で再生されているチェイスやカラープリセットに係わらず変更されます。



5 通常の再生に戻る場合は**DEL/CLEAR** ボタンを押します。

#### 4.12 ストロボ機能

**STROBE** ボタンを押すと消灯している灯体はフラッシュを始めます。“STROBE SPEED”フェーダー

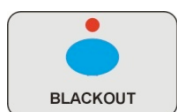
を使用すると1~20Hzから任意のストロボ効果を得ることができます。



#### 4.13 ブラックアウトモード

ブラックアウトモードは、LEDの表示方法により3種類あります。

1 LED 消灯: LED-0408 がアクティブの状態です。



**BLACK OUT** ボタンを押すとボタン上のLEDが点灯し、全ての灯体出力は0になります。ただ、このときにも**STROBE** ボタンは使用可能です。

2 LED 点滅: **BLACK OUT** ボタンを3秒間押し続けます。該当LEDが点滅を始め、この状態でCA-8F別売フットコントローラーからの制御のみを受け付けるようになります。(このときにおいてもLED-0408側の**BLACK OUT** ボタンは使用可能で、このボタンを押すことにより通常のLED-0408からの操作に戻ります)

#### 4.14 別売フットコントローラーCA-8Fを使った操作

LED-0408 は別売のフットコントローラーCA-8F とを組み合わせることでお使いいただけます。

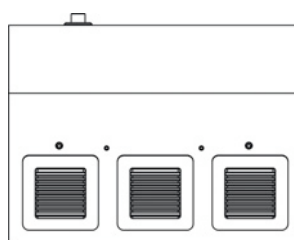


CA-8F を LED-0408 本体に接続し、**BLACKOUT** ボタンを 3 秒以上押し、次に CA-8F 側の **STANDBY** ボ

タンを 3 秒以上押し続けます。CA-8F の STAND BY インジケーターが点滅しているときは LED-0408 側がアクティブに、

点滅していない場合は CA-8F がアクティブになっていることを意味します。

STAND BY (LED1)	LED 点滅	LED 消灯	LED 点灯
		LED-0408 アクティ ブ	CA-8F アクテ ィブ
機能	チェイス 選択	次ステ ップ	スト ロボ アク ティ ブ
MODE(LED2)	LED点灯	LED 点滅	LED 消灯
	音楽同調	マニュアル 再生	スト ロボ



CA-8F

## 製品の保証とアフターサービス

この製品は厳しい出荷前製品検査を経て出荷され、また国内到着後当社の厳密な検査にも合格した上で出荷されたものです。しかしながらご使用中に万一製造上の不備による故障が発生した場合は、製品に同梱している保証書に記載された保証規定に従い保証期間に限り無償修理致します。

なお、本製品の保証期間は販売店よりお買い上げの日より換算して1年間です。

また、本製品は下記輸入元の正式な手続きを経て輸入されており、それ以外のいかなる者により国内に調達された製品に関してはどのような場合にあっても製品保証の対象外とさせていただきますのであらかじめご了承ください。

詳しい保証内容等につきましては、添付の製品保証書をご覧ください。

This warranty program is valid only in Japan.

### 【修理に関する御相談先】

#### ▼国内輸入総代理店

グラフィカ株式会社 技術開発部 プロダクトサービスチーム

電話086-239-0010

FAX：086-239-0020

〒703-8265 岡山市中区倉田295-15

メールでのお問い合わせは：service@graphica.ne.jpまでお願いします。

### 【グラフィカからのお願い】

グラフィカではお客様へのサービス向上精神を追求するため、より迅速できめの細かいサービスを心がけております。

そのためにユーザーさまに数点のお願いがあります。

- ※ 製品を送付される前に必ずお電話、メール、ファックス等で事前の連絡をお願いします。その際、症状やその頻度などを詳しくお知らせください。ほとんどの場合が電話等による相談サービスで解決しますが、修理が必要と判断したときには修理受付番号を申し上げますので番号をお手元にお控えいただき、弊社にお送りいただきます様をお願いします。また、無償修理の場合保証期間内であることが証明された「製品保証書」が必要になります。それ以外の修理はいかなる場合においても有償となりますのでご了承ください。
- ※ 初期不良交換および初期不良修理以外における無償期間修理対応を含めた弊社向けの送料はまことに勝手ながらお客様負担となります。着払いでお送りいただいたとしても、商品返却時に実費をご請求いたしますので、あらかじめこの点だけはご了承ください。
- 本製品に関する保証制度は、販売店よりご購入したオリジナルユーザー（最初のユーザー）のみ有効です。保障期間内に譲渡された場合、被譲渡者には保証制度の一切の権利は継承されません。